

令和元年度 プロジェクトの全体取組状況



住民自らの行動に結びつく
水害・土砂災害ハザード・リスク
情報共有プロジェクト



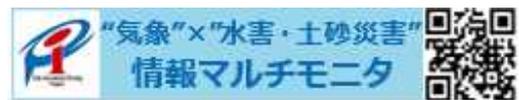
水害・土砂災害情報の一元化

○ これまで、情報発信者がそれぞれ提供していた情報を一目で確認できるよう、ポータルサイトにおいて、「気象情報」、「水害・土砂災害情報」等を一元的に集約して提供



アクセス集中回避としてNHKとYahoo!の防災サイトをリンク

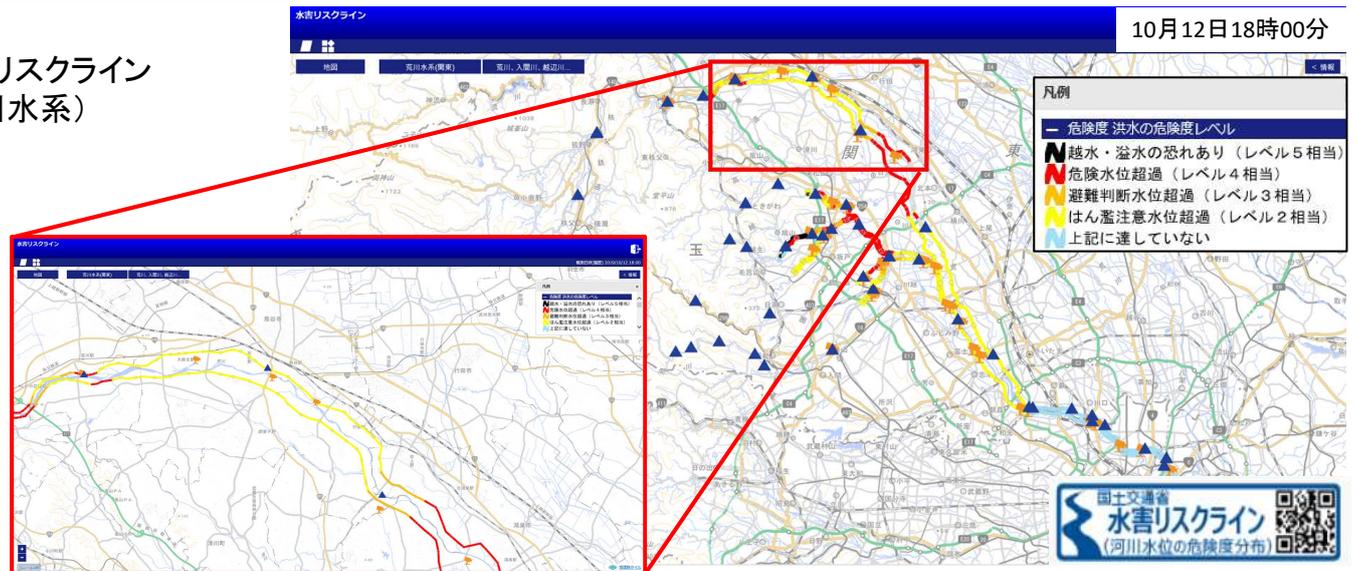
関係機関の防災サイトへのリンク



水害リスクラインの提供

○ 観測所地点の水位から上下流連続的な水位をリアルタイムで計算し、堤防の高さと比較することで危険度を表示する「水害リスクライン」により、災害の切迫感をわかりやすく伝える取組を推進

水害リスクライン (荒川水系)



○ 6月19日から10水系において市町村等向けに提供開始、
 ○ 9月11日から一般向けの提供サイトの運用を開始し、対象水系を50水系に拡大。(本年度中を目途に国が管理する全109水系に拡大予定。)

【提供開始水系】 提供水系：計50水系

- 北海道：尻別川、後志利別川、鷲川、十勝川、釧路川、網走川、常呂川、湧別川、渚滑川、留萌川
- 東北：赤川、高瀬川
- 関東：荒川
- 北陸：小矢部川
- 中部：鈴鹿川、櫛田川、宮川
- 近畿：由良川、大和川、淀川、加古川、揖保川、円山川、紀の川、新宮川、九頭竜川、北川
- 中国：千代川、天神川、日野川、斐伊川、江の川、高津川、吉井川、旭川、高梁川、芦田川、太田川、小瀬川、佐波川
- 四国：吉野川、那賀川、物部川、仁淀川、渡川、肱川、重信川、土器川
- 九州：山国川、川内川

ライブ映像による切迫性のある情報提供

- 国土交通省の河川CCTVカメラ映像をマスメディア・ネットメディアに提供
- マスメディアでは、ニュース番組において河川CCTVカメラのライブ映像を、切迫性がより伝わる報道に活用



ニュース番組におけるCCTVカメラの映像の利用
(令和元年8月28日 NHK「ニュース」より)

スマホアプリ等によるライブ映像の提供

- 国土交通省の河川CCTVカメラ映像をマスメディア・ネットメディアに提供。
- スマホアプリ・ウェブサイトにより、河川CCTVカメラのライブ映像（静止画）の配信を配信。



ウェブサイトによるライブ映像配信
(Yahoo!天気・防災)



スマホアプリによる
ライブ映像配信
(NHK防災アプリ)

地方整備局と気象台による合同説明会（台風第10号）

- 台風第10号の接近にあたり、四国地方整備局が高松地方気象台が合同で説明会を開催、水害等から命を守るためのポイント等を説明し その様子はTVニュースで放送（8月13日）。
- また、台風上陸直前の8月14日には、四国地方整備局 水災害予報センター長がNHKニュースに電話出演し、河川の現状と今後の注意点について解説。
- 北海道開発局、近畿地方整備局及び中国地方整備局においても各管区地方気象台と合同の記者会見を開催、注意喚起を実施（8月15日）。



四国地方整備局と高松地方気象台の合同説明会（令和元年8月13日 NHK「ニュース」より）

中国地方整備局と広島地方気象台の合同説明会（令和元年8月15日）

7

地方整備局と気象台による合同説明会（台風第19号）

- 台風19号の接近にあたり、関東地方整備局と東京管区気象台が合同で説明会を開催、河川情報の入手方法等を説明し その様子は民放(全国放送)で放送（10月11日）。
- 全国で5地方整備局（東北地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局及び近畿地方整備局）においても各管区地方気象台と全9回の合同説明会見を開催し、注意喚起を実施。



関東地方整備局と東京管区気象台の合同説明会（読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」より）



中部地方整備局と静岡地方気象台の合同説明会

整備局	日時	出席者
東北	10月11日11:00	東北地方整備局、仙台区気象台
近畿	10月11日11:00	近畿地方整備局、大阪管区気象台
中部	10月11日13:30	中部地方整備局、静岡地方気象台
北陸	10月11日14:00	北陸地方整備局、新潟地方気象台
関東	10月11日14:00	関東地方整備局、東京管区気象台
関東	10月12日16:30	関東地方整備局、東京管区気象台
関東	10月12日21:00	関東地方整備局、東京管区気象台
東北	10月12日21:30	東北地方整備局、仙台区気象台
東北	10月13日 2:00	東北地方整備局、仙台区気象台

合同説明会の開催状況

8

国土交通省職員による専門家解説(台風第10号)

○台風第10号の接近に伴い、河川の現状と今後の注意点について、地方整備局職員がTVニュース等に出演し解説を実施。

8月14日:四国地整

8月15日:近畿地方整備局(※全国ニュースで放映)、九州地方整備局



九州地方整備局による
河川の状況の解説
(令和元年8月15日(木)
FBSより)



近畿地方整備局による電話解説
(令和元年8月15日 NHK「ニュース
『台風10号』関連」(全国放送))

国土交通省職員による専門家解説(台風第19号)

○令和元年10月12日～16日終日までに、台風による洪水の注意喚起や河川の現状と今後の注意点について、東北、関東、北陸地方整備局の職員によってテレビや電話出演による専門家の解説を21回実施。



北陸地方整備局により河川状況の解説
(令和元年10月13日 NHK「ニュース
『台風19号』関連」(全国放送))



東北地方整備局により河川状況の解説
(令和元年10月12日 NHK「ニュース
『台風19号』関連」(全国放送))

情報確認方法の事前周知(水位情報、ハザードマップ)

○台風を前に、水位情報やハザードマップ等の情報確認方法についてTV放送で紹介
 ○報道番組の気象キャスターによる「川の防災情報」の紹介および活用方法などの説明により住民の災害情報サイトの活用促進。



河川情報サイト「川の防災情報」等の紹介
 (令和元年8月13日
 読売テレビ「情報ライブミヤネ屋」より)

河川情報サイト「川の防災情報」等の紹介
 (令和元年8月15日
 関西テレビ「報道ランナー」より)

二次元コードによる新聞記事からウェブサイトへの誘導

○佐賀新聞においては、「わがまちハザードマップ佐賀県版」の二次元コードを掲載し、いざという時に確認できるよう登録を推奨する等を実施。



佐賀市洪水ハザードマップ南部版

令和元年9月26日(木)
 佐賀新聞 朝刊 18面

地域防災コラボチャンネルによる河川映像の配信

○地域に密着したケーブルテレビを通じて、身近な河川の切迫した洪水映像等をリアルタイムで配信し、避難につながる情報を提供（18ケーブルテレビ事業者で社会実験）



ケーブルワン

6月末からの大雨における配信状況



INC長野
ケーブルテレビ

台風第19号における配信状況

整備局	該当事務所	ケーブルテレビ事業者
北海道	帯広開発建設部	株式会社帯広シティーケーブル
東北	秋田河川国道事務所	秋田ケーブルテレビ株式会社
関東	京浜河川事務所	イツツ・コミュニケーションズ株式会社 YOUテレビ株式会社
	利根川上流河川事務所 渡良瀬川河川事務所 下館河川事務所	ケーブルテレビ株式会社
	千曲川河川事務所	株式会社インフォメーション・ネット ワーク・コミュニティ
北陸	高田河川国道事務所	上越ケーブルテレビジョン株式会社
	木曾川上流河川事務所	シーシーエヌ株式会社
中部	豊橋河川事務所	株式会社キャッチチネットワーク
	猪名川河川事務所 淀川河川事務所	株式会社ベイ・コミュニケーションズ 株式会社ジュビターテレコム (近畿整備局エリア内)
中国	太田川河川事務所	株式会社ちゅピCOMひろしま 株式会社ちゅピCOMふれあい
	日野川河川事務所	株式会社中海テレビ放送
四国	野村ダム管理所、山鳥坂ダム 工事事務所	西予CATV株式会社 株式会社ケーブルネットワーク西瀬戸
	延岡河川国道事務所	株式会社ケーブルメディアワイワイ
九州	武雄河川事務所	株式会社ケーブルワン

地域防災コラボチャンネル
社会実験参加事業者(18社)

YouTubeによるリアリティーのある河川情報の配信

○公式YouTubeアカウントより、各地方整備局管内の河川カメラ映像のライブ動画を配信。
○住民に対して各河川の状況についてリアリティーのある映像を伝達。



整備局名	対象河川	カメラ数	配信開始日
北海道開発局	13水系14河川 (天塩川水系天塩川他)	14	8月16日
近畿地方整備局	9水系15河川 (由良川水系由良川他)	16	6月17日
中国地方整備局	2水系4河川 (高梁川水系高梁川他)	4	7月31日
四国地方整備局	1水系2河川 (肱川水系)	4	10月31日

■ 現在配信中のYouTubeサイト

北海道開発局



近畿地方整備局



中国地方整備局



SNS等による防災情報の発信

- 各事務所の公式ツイッターアカウントから、水害・土砂災害に関する注意喚起や早めの避難、河川水位に応じた注意喚起など河川の状況に応じた情報発信を実施。
- 令和元年9月3日には、「川の水位情報」サイトにSNS投稿ボタンを追加し、水位グラフやカメラ画像を投稿を可能にした。



河川情報の
入手先について
情報発信



大雨に伴う洪水への
注意喚起



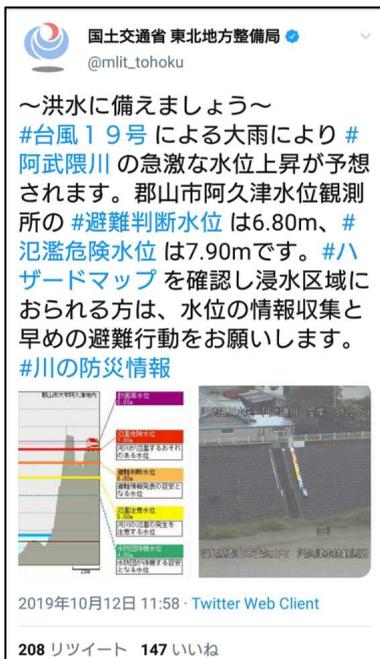
【シェアできる情報】
河川横断図(水位観測所地点)
水位観測所の水位グラフ
CCTVカメラ(静止画)

SNSのシェアボタンを追加

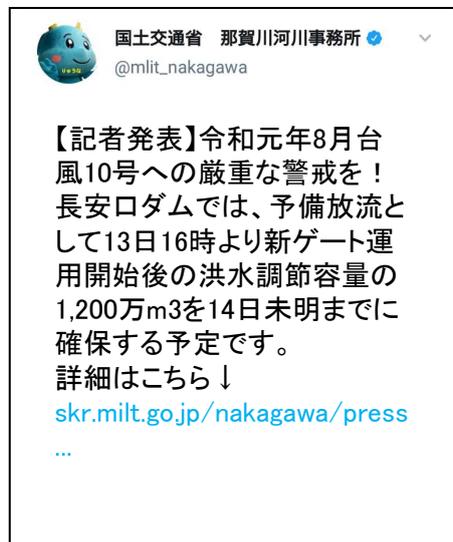


SNS等による防災情報の発信

- 各事務所の公式ツイッターアカウントから、水害・土砂災害に関する注意喚起や早めの避難、河川水位に応じた注意喚起など河川の状況に応じた情報発信を実施。



大雨に伴う洪水・高潮への
注意喚起



ダム放流(予備放流)
情報の提供



河川水位に応じた
注意喚起

SNS等による防災情報の発信

- 国土交通省の公式ツイッターアカウントで、土砂災害に関する注意喚起や早めの避難への呼びかけについて、ツイートを発信。
- 台風第19号に関連して土砂災害への注意喚起を計13回(台風上陸前3回、台風19号通過後10回)実施。

国土交通省 @MLIT_JAPAN

フォローする

【#早めの避難 を！】
平成19年7月、鹿児島県垂水市では、大雨で裏山が崩壊し人家等が全壊したものの、#早めの避難により人的被害を免れました。今週末にかけて大雨が続く見込みです。事前に声をかけあい #早めの避難 を心がけて下さい。
#土砂災害 #声かけ #避難

『早めの避難』で人的被害が無かった事例

平成19年7月鹿児島県垂水市の事例

平成19年7月、梅雨前線の活発化や台風の影響で、垂水市三川地区では裏山の崩壊で人家、郵便局等が全壊したものの、早めに避難していたために人的被害が無かった。

平成19年7月15日：南日本新聞

早めの避難を行ったことで人的被害を免れた事例の紹介

10月18日 15時頃投稿

国土交通省 @MLIT_JAPAN

フォローする

週末の雨に関する注意喚起

【#土砂災害に注意】
土砂災害が発生した箇所では、土砂や流木により水路が埋まることなどによって、泥水が氾濫しやすくなっています。今週末は東日本を中心に広い範囲で雨が降ると予想されています。土砂災害発生箇所の周辺の方は十分注意してください。

土砂や流木によって埋没した水路

台風第19号の発信状況

10月17日 12時頃投稿

国土交通省 @MLIT_JAPAN

フォローする

台風第19号の避難事例を紹介

【#早めの避難 を！】
18日から19日にはまとまった雨となる見込みです。
#台風19号の際には、静岡県小山町では土石流が発生しましたが、#早めの避難により人的被害を免れました。事前に #声をかけあい #早めの避難 を心がけて下さい。
#土砂災害
関連情報はこちら↓
mlit.go.jp/river/sabo/top...

『早めの避難』で人的被害をなくそう！

令和元年10月12日：静岡県小山町の事例
台風第19号の影響で、静岡県をはじめ広い範囲で記録的な大雨となった。小山町の土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設では、施設1階部分に土石流による大量の土砂が流入したものの、利用者及び職員全員、事前に施設の2階へ避難していたため人的被害が無かった。

施設1階に土砂が大量に流入したが、全員無事

避難訓練実施状況

緊急速報メールの発信状況

- 「河川氾濫のおそれがある情報（氾濫危険情報：警戒レベル4相当）」及び「河川氾濫が発生した情報（警戒レベル5相当）」を伝える緊急速報メールを発信。
- 台風第19号に関しては、15都県160市区町村において発信。

エリアメール

河川氾濫のおそれ
警戒レベル4相当

こちらは国土交通省関東地方整備局です

内容：荒川の治水橋（さいたま市西区）付近で水位が上昇し、避難勧告等の目安となる氾濫危険水位に到達しました

行動要請：防災無線、テレビ等で自治体の情報を確認し、各自安全確保を図るなど適切な防災行動をとってください

本通知は、浸水のおそれのある市区町村に配信しており、対象地域周辺でも受信する場合があります（国土交通省）

【緊急速報メールの発信状況】

氾濫危険情報（警戒レベル4相当）：計46件
氾濫発生情報（警戒レベル5相当）：計16件

【配信市町村】

宮城県4市町、福島県9市町村、宮城県7市町
山形県7市町、茨城県21市町村、栃木県5市町
群馬県4町、埼玉県41市町、東京都24市区
千葉県7市町、栃木県3市町、神奈川県2市
長野県9市町村、新潟県10市村、静岡県7市町
計 160市区町村

緊急速報メールの発信状況画面

観測所：荒川水系荒川

治水橋観測所（埼玉県さいたま市）

配信市町村：埼玉県 さいたま市、川越市、川口市、
東京都 荒川区、北区など計19市区町

「逃げなきゃコール」により避難を後押し

○国土交通省公式Twitterアカウントや首相官邸LINEアカウントを通じて「逃げなきゃコール」を広く周知し、家族の呼びかけによる避難を後押し。

【公式ツイートの拡散】

国土交通省公式アカウントツイート

6月末大雨のツイート
1300リツイートに拡散
台風10号のツイート
800リツイートに拡散

TOI

古賀涼子 TOKYO FM
@kogayasho

yahoo!防災アプリやNHK防災アプリで家族の住むエリアを事前に登録しておく、雨や土砂の情報があるに届きます。それを受けて、逃げて！とあなたが電話してください。避難で最も人が動くのは、知人や家族から言われた時。おじいちゃんおばあちゃんの命を守るのは、あなたです。#逃げなきゃコール

（古賀涼子TOKYO FMアナウンサー Twitterより）

【首相官邸LINEを通じた広報】

首相官邸LINEで7月に最も「いいね」を獲得

内閣官房

内閣官房 @Naikakunanbo · 3h
【#官邸LINE】7月で最も「いいね」が多かったのは、「逃げなきゃコール」でした👏🌟
大切な人が住む地域の災害情報をスマホでキャッチ!!
避難するか迷っている家族に「逃げなきゃ!!」と電話をして、避難を後押ししましょう👏

TV【民放ニュースでの報道】

九州大雨 避難を

「逃げなきゃコール」身近な人から後押しを

7/3 テレビ朝日「スーパー」チャンネルより

「逃げなきゃコール」とは

〇〇県 〇〇市 避難情報

ココ・コーラ ボトラーズ 宮崎・えびの工場は午後の操業停止

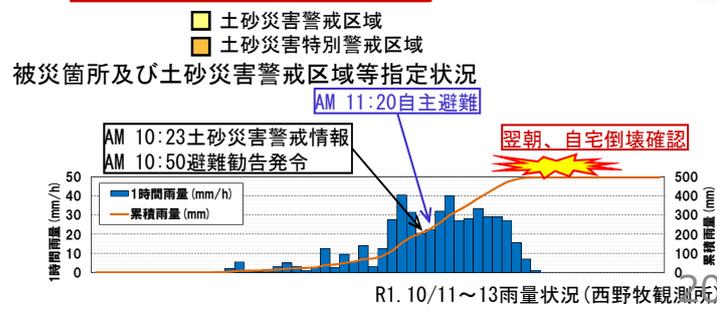
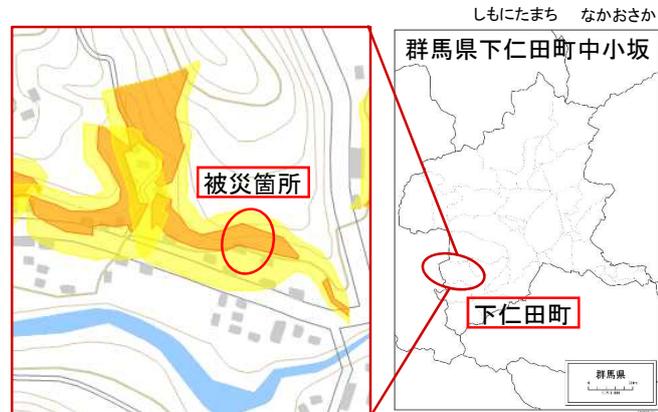
家族からの避難の呼びかけにより難を逃れた事例

- 台風19号による大雨を受け、下仁田町では、10時23分に**土砂災害警戒情報が発表**され、10時50分に**避難勧告が発令**された。
- 同町中小坂地区に住む夫婦は、今まで自宅裏側の斜面が崩れたことがなかったため**避難の必要はないと考えていた**が、**娘から促され町外にある娘宅に避難した**。
- 翌日、帰宅すると、自宅裏側の斜面が崩れ、その土砂により**自宅が倒壊しており難を逃れた**。

【災害の経緯】

令和元年10月12日
AM 10:23 土砂災害警戒情報発表
AM 10:30頃 中小坂地区に住む夫婦は、町外に住む娘に避難を促される
AM 10:50 避難勧告発令
AM 11:20頃 中小坂地区に住む夫婦は、町外に住む娘宅に避難

令和元年10月13日
早朝帰宅すると、自宅裏側の斜面が崩落しており、自宅が倒壊していた



土砂災害警戒区域の危険度をリアルタイム表示

- 国土交通省、都道府県砂防部局、気象庁及びYahoo!が連携して災害情報におけるコンテンツ強化
- 令和元年6月25日にYahoo!による「大雨警戒レベルマップ」の提供を開始

土砂災害警戒区域



都道府県砂防部局が調査・指定
国土交通省がオープンデータ化

×

土砂災害警戒判定メッシュ情報



気象庁が発表

提供

大雨警戒レベルマップ

広島県・ヤフー(株)が共同開発



「避難インフルエンサー」となる人づくり

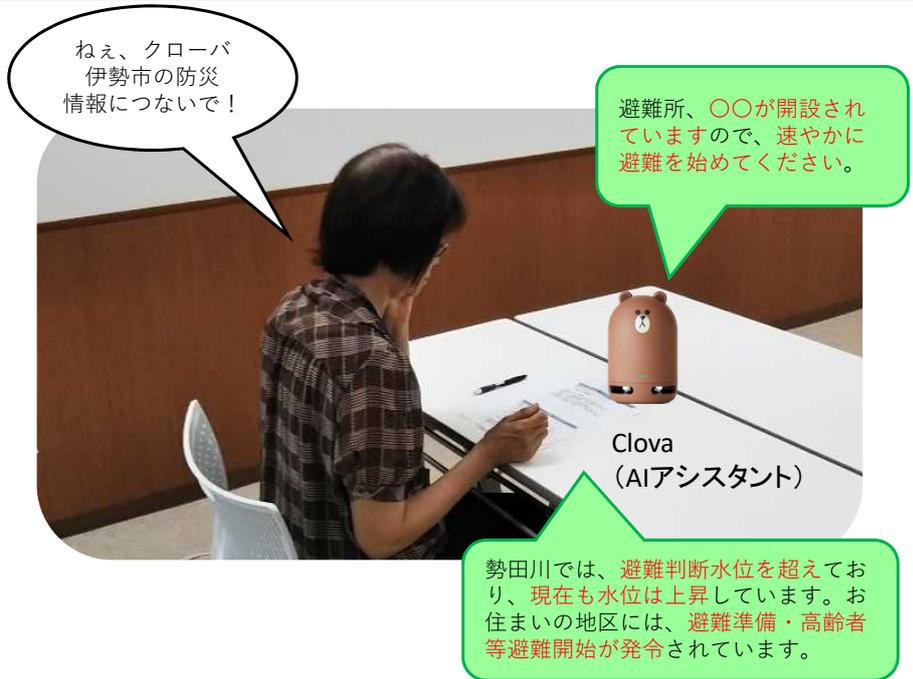
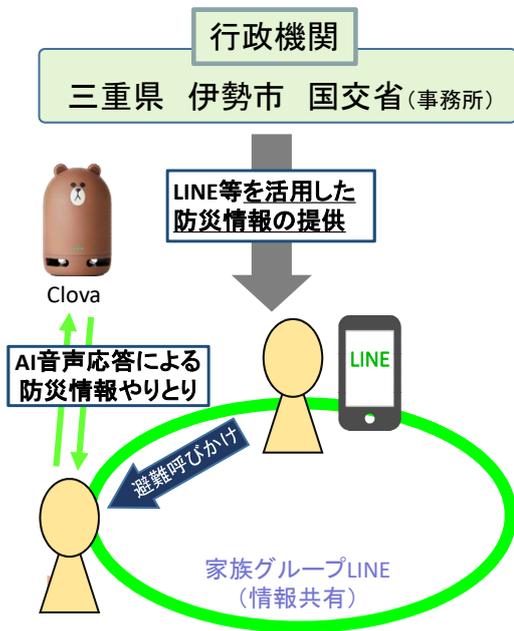
- 平成31年2月に静岡県袋井市をモデル地区として試行を開始。専門家によるハザードマップの作成や活用支援を実施。
- また、令和元年9月10日には、新潟県小千谷市において地域防災を担う自主防災組織や町内会の役員を対象とした講習会を実施した。



講習会の実施：地域防災を担う自主防災組織や町内会の役員を対象
(令和元年9月10日)

SNS・AI技術を活用した住民避難・水防活動支援プロジェクト

○令和元年9月13日にモデル地区(三重県伊勢市)において、SNS及び防災チャットボットを活用した河川情報等の提供やAI音声応答機能を活用した防災情報等の入手により、高齢者等の避難支援や水防団の円滑な活動支援などを目的とした訓練を実施。



AI音声応答機能を活用した防災情報の入手



地域メディア連携協議会の設置

- 令和元年6月から地域メディア連携協議会の設置を推進しており、32道府県で30協議会を設置済み（12月1日時点）。
- また、メディア連携協議会のメンバーによる中継訓練を実施し、中継方法を確認した。



(令和元年7月10日 NHK「首都圏ネットワーク」より) インタビューの状況



関東地方整備局とNHKによる中継訓練 (令和元年7月10日 NHK「首都圏ネットワーク」より)



新潟県の地域メディア連携協議会の開催状況(令和元年7月25日) (12月1日時点:32道府県30協議会)

地域メディア連携協議会の開催状況

地方	対象地域	開催場所	開催日
北海道	北海道	札幌市	6月27日
東北	青森県	青森市	6月25日
	秋田県	秋田市	7月5日
	岩手県	盛岡市	9月5日
	宮城県	仙台市	5月20日
	山形県	山形市	調整中
	福島県	福島市	4月17日
関東	北関東ブロック (茨城県・栃木県・群馬県)	さいたま市	調整中
	南関東ブロック (埼玉県・千葉県・東京都・神奈川県)	さいたま市	調整中
北陸	山梨県	甲府市	7月10日
	新潟県	新潟市	7月25日
	富山県	富山市	7月3日
	石川県	金沢市	6月10日
中部	長野県	長野市	調整中
	愛知県	名古屋市	6月6日
	岐阜県	岐阜市	6月6日
	三重県	津市	6月25日
近畿	静岡県	静岡市	6月12日
	近畿ブロック (大阪府・京都府・兵庫県・奈良県・福井県・滋賀県・和歌山県・三重県)	大阪市	6月12日

地方	対象地域	開催場所	開催日
中国	鳥取県	調整中	調整中
	島根県	調整中	調整中
	岡山県	調整中	調整中
	広島県	調整中	調整中
	山口県	調整中	調整中
四国	徳島県	徳島市	10月31日
	香川県	高松市	10月25日
	愛媛県	松山市	10月15日
九州	高知県	高知市	12月3日
	遠賀川河川事務所 (福岡県)	直方市	9月27日
	筑後川河川事務所 (福岡県・佐賀県・大分県・熊本県)	久留米市	6月18日
	武雄河川事務所 (佐賀県)	武雄市	6月7日
	長崎河川国道事務所 (長崎県)	長崎市	8月21日
	熊本河川国道事務所 八代河川国道事務所 菊池川河川事務所 合同開催(熊本県)	熊本市	8月1日
	山国川河川事務所 (大分県)	中津市	6月12日
	大分河川国道事務所 (大分県)	大分市	6月24日
	佐伯河川国道事務所 (大分県)	佐伯市	9月3日
	延岡河川国道事務所(宮崎県)	延岡市	調整中
宮崎河川国道事務所 (宮崎県)	宮崎市	7月30日	
川内川河川事務所 (鹿児島県)	薩摩川内市	6月4日	
大隅河川国道事務所 (鹿児島県)	鹿屋市	10月7日	

「ワンフレーズ・マルチキャスト」の推進

- 平成31年3月29日に各地方局へ、短いフレーズでの伝達、よみがなを付した配信の実施を通知し、SNSでの投稿を意識した短いフレーズのプレスリリースやよみがなリストの作成を試行
- 今年中に、観測所等のよみがなデータベースのweb開設し、よみがなリストを各メディアに配布する予定。



50文字

住民自らの行動に結びつく水害・土砂災害ハザード・リスク情報共有プロジェクト
第4回全体会議を開催します

58文字

令和元年における取組状況を振り返るとともに、今後のさらなる推進に向けた連携策をプロジェクトメンバーにより検討します。

本プロジェクトは、情報を発信する行政と情報を伝えるマスメディア、ネットメディアが、それぞれが有する特性を活かし、住民自らの行動に結びつく情報の提供・共有方法を充実させるため、6つの連携プロジェクト、33の施策を進めているものです。
今年の台風第19号をはじめ、令和元年の災害における各プロジェクトメンバーの取組状況を振り返り、今後のさらなる推進に向けた連携策を検討します。

1. 日時：令和元年12月20日（金） 16:00~18:00
2. 場所：半蔵門朝日ビル5階会議室
(東京都千代田区平河町1丁目2-7)
3. 参加団体：別紙1のとおり
4. 取材等：

種別	水系	読み仮名	河川名	読み仮名	観測所名	読み仮名	所在地
雨量	荒川	あらかわ	荒川	あらかわ	岩淵	いわぶち	東京都 5丁目
雨量	荒川	あらかわ	荒川	あらかわ	小名木川	おなぎかわ	東京都 島8-く
雨量	荒川	あらかわ	新河岸川	しんがしがわ	志木	しぎ	埼玉県 町2

140字以内でプレスリリース

よみがなデータベースイメージ

27

洪水予警報文の改良

- 各種防災情報におけるトリガーとなる情報を明確化し、適切なタイミングで発信するため、令和元年5月29日に警報レベル相当情報を付した洪水予警報、土砂災害警戒情報の発表を開始。
- また、今年度内に、洪水予警報文に河川名や地名等に読み仮名を追加予定。

イメージ

ちくまがわ
千曲川氾濫危険情報

ちくまがわ
千曲川洪水予報第4号
洪水警報
令和元年10月12日18時00分
ちくまがわかせんじむしょ ながのちほうきょうだいい
千曲川河川事務所 長野地方気象台 共同発表

(見出し)

【警戒レベル4相当情報 [洪水] 千曲川では、氾濫危険水位に到達し、氾濫のおそれあり

(主文)

【警戒レベル4相当】 千曲川の生田水位観測所（上田市）では、12日17時40分頃に、避難勧告等の発令の目安となる「氾濫危険水位」に到達しました。上田市、埴科郡坂城町では、千曲川の堤防決壊等による氾濫により、浸水するおそれがあります。市町村からの避難情報を確認するとともに、各自安全確保を図るなど、適切な防災行動をとって下さい。

河川名・観測所名・地名等に読み仮名を付した文例

28